



ユツユツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年9月8日
NO. 60



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

短縮バージョンの太中祭ですが・・・

9月6日（月）、10月3日（日）に開催する太中祭のテーマ集会「太中祭始まるよ集会」を行いました。保護者の皆様には後日、御案内をさし上げますが、今年もコロナ禍のために飲食は行わず、若干の展示とステージ発表だけの午前中開催となります。さらに、密を避けるために入場制限も設けることになり、心苦しい限りですが、昨年以上の感染拡大の中ですので、どうかご理解をお願いいたします。



集会では、最初にスライドで昨年度の太中祭を振り返りました。そして、昨年度よりも厳しい状況の中での今年の太中祭の内容と各部門・係活動、準備活動について確認しました。



縮小バージョンではありますが「太中祭」のねらいのキーワードは、次のように多岐にわたります。『共有、団結力、創造性、実践力、協調性、能力、個性、理解、感謝、交流、校訓、意欲、…』それらを意図した今年度の太中祭テーマは、



です。集会で説明がありましたが、子どもたちは、このテーマに次のような思いを込めました。

最初のALLは太中生、後のALLは地域や保護者の皆さんなど、私たちを支えてくださる人を意味します。太中祭という場で、私たちの感謝の気持ちを伝えたいという願いを込めたテーマです。

最優先の思いは“感謝”です。『コロナ禍の苦しい状況の中でも、全校生徒が精一杯“感謝”の気持ちを伝えたい』とする前向きな気持ちが表れた、まさに、太田ism「さ・わ・や・か」太田実践のテーマです。このテーマの下、全校生徒一人一人が輝き、精一杯の感謝の思いが伝わる「太中祭」を創り上げる活動がスタートしました。

そして、今日9月8日（水）、6日に決めた太中祭の各部門の会議を行い、創意を凝らした具体的な活動に入りました。

この「太中祭」を大成功させる鍵は、「全生徒の想いの強さと全力の活動力」です。それを発揮できたとき『「さ・わ・や・か」太田』開花と呼べるものと思っています。制約が多い中で子どもたちが様々な工夫を凝らして、どんな舞台を創り上げるのか楽しみでなりません。その舞台を創り上げる過程を見られることに、ワクワク感が止まらない3週間になりそうですし、私の太中での感動ページがまた増えそうです。

なお、公開内容の詳細は、後日配布するプログラムで御確認ください。